

平成28年度埼玉県学力・学習状況調査結果について

今年度1学期に4～6年生を対象に実施した埼玉県学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。個々の児童の様子については、すでに個別面談でお知らせしていますが、本校と埼玉県とを比べ、優れている点や課題となる点についてまとめました。この結果を参考に、今後の指導に生かして参ります。

平成28年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(明戸小学校)

平均正答率

(単位%:数字は、満点を100としたときの正答の割合)

年度	教科	国語			算数		
	学年	小4	小5	小6	小4	小5	小6
H28	明戸小	61.7	66.5	60.1	70.9	71.8	72.5
	県	59.9	64.5	60.4	67.5	68.1	66.5

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※(単位%:数字は、「そのとおりである」「どちらかといえばそのとおりである」を合わせた割合)

		小4		小5		小6	
	質問事項	明戸小	県	明戸小	県	明戸小	県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	97.3	84.7	95.1	87.2	90.9	87.5
	・あいさつをすることができる	97.3	81.3	95.1	81.8	84.9	80.7
	・やさしい言葉づかいができる	94.6	84.1	90.3	84.3	90.9	83.4
学習習慣	・家で学校の宿題をしている	100	95.4	100	96.7	97.0	96.6
	・家で、授業の予習や復習をしている	91.8	69.6	85.3	68.6	90.9	69.0
	・平日、学校以外に1時間以上勉強している	59.4	53.4	65.9	57.7	72.8	64.2
教科への関心	・勉強は好きだ	97.3	74.9	87.8	70.4	69.7	64.3
	・勉強は将来の役に立つ	94.6	89.4	95.1	91.5	96.9	93.1
	・学級での生活は楽しい	100	92.1	95.1	91.3	96.9	89.5
	・学校での生活には満足している	100	90.6	92.7	90.2	90.9	89.0
その他	・将来の夢や目標をもっている	94.6	89.8	97.5	92.0	84.9	86.0
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	89.1	82.9	90.3	80.2	84.9	74.2
	・地域の自然や歴史に関心をもっている	86.4	74.1	97.6	71.2	81.8	61.7

明戸小の「よかった点（○）」と「課題（●）」

【国語】

- 4・5年生は、県平均を上回る正答率です。6年生は、県平均とほぼ同等と捉えることができます。
- どの学年も言語に関する事柄の正答率が高くなっています。
- 文意に即して読み取ることや要点を捉えること、話の内容を適切に理解しまとめる力に課題がみられます。
- 事実と意見を区別して読み取っていくことに課題がみられます。

【算数】

- すべての学年で県平均を上回る正答率です。
- 数量や図形の知識理解や技能は高いと言えます。
- 無答率が県平均より低い傾向が見られます。
- 三角定規、分度器などの操作や時計、数学的な考え方を求める設問での正答率が低くなっています。

【質問紙】

- どの項目も県平均を上回っています。
- 靴そろえ、あいさつ、言葉づかいなどの生活習慣、宿題などの学習習慣が身についている児童がほとんどであり、家庭学習の時間は高学年ほど多くなっています。
- 学校生活に満足している児童が90%をこえ、将来への夢や目標を持って学習に取り組んでいる児童が多いことがうかがえます。
- 高学年に進むにつれ、「あいさつをすることができる」や「勉強が好き」と答えている児童が減る傾向にあります。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・本年度、校内研究として、言語活動の充実をめざして国語の指導に力を入れて取り組んでいます。
- ・文意に即した読み取りができるよう、言葉を大切にした授業を行っています。
- ・文に書き表したり発表したりする場面を授業に取り入れるようにしています。
- ・コラム学習、視写・聴写、話の要点を書く活動などを取り入れていきます。

【算数】

- ・見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげるといった「主体的な学び」に視点を当てた授業を展開していきます。
- ・三角定規、分度器、コンパス、時計などの学習は、他教科や生活の中で繰り返し行い、定着を図っていきます。
- ・児童の考える時間や発表する時間を確保し、より一層授業を充実させていきます。

【その他】

- ・靴そろえ、あいさつ、言葉づかい、家庭学習についての指導は、さらに充実が望まれます。ご家庭でのご協力をお願いします。
- ・「学校がすき」と言える児童100%をめざし、学校・家庭・地域との連携を進めるとともに、教育相談、学級活動等特別活動の充実に努めていきます。

